

## 令和7年度 第2回新潟北警察署協議会議事概要

開催日時	令和7年9月25日（木）午後1時30分から午後5時30分まで		
開催場所	新潟北警察署講堂		
出席者	委員 (定数7人)	高橋会長 小池副会長 伊藤委員 佐藤委員 南委員 渡邊委員  (副会長以下50音順)	計6人
	警察	麩澤署長 高澤副署長 坂口警務課長 寺崎生活安全課長 新保地域課長 斉藤刑事課長 小酒井交通課長	計7人

### 管内の治安情勢

署長から、令和7年7月末現在における管内の治安情勢について、資料に基づき説明があった。

### 前回の答申事項に対する業務推進状況

署長から、前回答申した重点推進項目の取組状況について説明があった。

#### 1 地域の安全・安心確保のための取組の推進

##### (1) 特殊詐欺等の犯罪被害防止対策の推進

ア 特殊詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺の抑止・検挙活動の推進

各種会合や研修会において特殊詐欺等に関する防犯広報や講話を実施したほか、管内の店舗においてチラシ配付などの活動を行った。

イ 国際電話利用休止申込みの促進

「サギ電話、今、止めるトキ」をスローガンに、関係機関と連携し公共施設などで国際電話利用休止申込みブースを設置して申込の促進活動を行った。

##### (2) パトロール活動など安心感を高めるための街頭活動の推進

制服警察官による積極的な街頭活動を行うとともに、花火大会や祭礼時に大規模雑踏警備を実施したほか、海水浴場において水難防止広報を行い、事故発生を抑止した。

#### 2 高齢者対策を中心とした交通事故抑止対策の推進

##### (1) 夏の交通事故防止運動の実施（7月22日～7月31日）

ア 横断歩道渡らせ隊長（鳥）に委嘱している福島潟のマスコットキャラクター

「クイクイ」とともに、横断歩行者への安全指導を行った。

イ 交通安全大会において講話を行ったほか、交通指導所を設置して通行するドライバーに対し広報チラシなどを配布し交通安全広報を行った。

ウ 多数の小学生やその関係者が集まる朝のラジオ体操、こども食堂の場を活用した交通安全教育を行った。

(2) 高齢者・歩行者事故防止対策の推進

ア 「シニア安全強化日」の取組

県下一斉で年金支給日を「シニア安全強化日」に指定していることから、公共交通機関や金融機関において、高齢者事故防止及び特殊詐欺等の被害防止を呼び掛けた。

(3) その他交通事故防止対策の推進

ア 不正改造車対策の推進

主要幹線道路にある道の駅において関係機関と合同で週末の夜間に集まる不正改造車両の合同取締りを実施した。

イ 合同飲酒取締りの実施

隣接署と連携し、幹線道路において大規模な検問を実施した。

## 諮問

署長から、当面の重点推進事項について次のとおり諮問があった。

### 1 地域の安全・安心確保のための取組の推進

(1) 安心感を高めるための街頭活動の推進

(2) 特殊詐欺等の犯罪被害防止対策の推進

### 2 交通事故抑止対策の推進

(1) 高齢者対策の推進

(2) 各種事故防止対策の積極的な推進

## 答申

新潟北警察署協議会として協議・検討した結果、諮問のとおり推進するよう答申した。

## 意見・要望・質疑等（○は署長等の説明）

### 1 諮問事項に対する意見等

北区は稲作地帯で、稲刈りの最盛期となっているが、米の窃盗に対する未然防止対策等について警察から指導等しているか。

○ 本年は米の盗難被害について認知しておりませんが、米を含めた農作物の被害防止に向け、関係機関と協力しながらパトロール等を行っております。

### 2 その他の意見等

非行少年による万引きの件数が増加したとのことであるが、少年の犯罪の傾向について教えて欲しい。

○ 非行少年による万引きの件数は、前年比ではやや増加していますが、近年万引

きによる少年の補導件数は低い水準で推移しています。窃盗犯全体の中では、自転車盗や盗まれた自転車を見つけて乗る占有離脱物横領の割合が高くなっており  
ます。

## 速度等取締り指針の策定

交通課長から、交通事故発生実態に合わせた速度等取締りを実施する旨の説明があり、了承した。

## その他 ～ 警察署協議会の開催状況写真 ～

### 1 交通部交通機動隊の視察（阿賀野警察署協議会と合同）

#### (1) 実施日時

9月25日（木）午後2時から午後3時までの間

#### (2) 概要

交通機動隊の業務説明を受けた後に、装備品・車両・デモ走行等の視察を行い、警察活動への理解を深めた。



【業務説明】



【装備品展示】



【車両展示】



【デモ走行】

### 2 警察署協議会の開催状況写真

